

会議録

会議の名称	令和3年度第6回新城市市長選挙立候補予定者公開政策 討論会実行委員会
開催日時	令和3年7月29日（木）午後7時00分から
開催場所	新城市役所本庁舎3階災害対策本部室2（オンライン会 議）
会議の次第	1 あいさつ 2 検討 （1）市民の声の集め方の具体化 （2）その他 3 その他
欠席委員	遠山委員

1 あいさつ

委員長及び事務局から簡単なあいさつがされた。

2 検討

(1) 市民の声の集め方の具体化

委員長	事務局と相談して案を作成してみました。いかがでしょうか。
委員	積極案の3番（積極的な政策が必要だと思ふ分野を選択してください。）が分かりやすく良いかと思ひます。
委員	3番は、より自由な選択がしやすく良いと思ひます。
委員	私も3番が良いと思ひます。
委員長	では、政策分野については積極案の3番で進めたいと思ひます。次に自由記述欄ですが、事務局としては自由記述の内容の例示を1から8の中から選んでもらうという認識で良いですか。
事務局	これらから選んでいただいても良いですし、他にありましたらそちらでということでも問題ありません。ほのかへの記載については、紙面の関係でどこまで例示できるかは分かりませんが。アンケートフォームなどではそのような制約はありません。
委員長	例示しても3つ程度ですね。1番（前問の政策分野を選択した理由）は必須と思ひますが、あとは市民の方が記載しやすいように2つまで例示をするべきなのか、しないという選択もありますし。いかがでしょうか。
委員	6番（日常生活で困っていること）は入れてほしいと思ひます。政策の話とは異なる部分がほかでは出てきませんので。6番で出た意見を実行委員会で質問にしていく形が1つは欲しいと思ひています。
委員	6番を入れることに賛成です。問1が積極案であることからそれの対となりますし、書きやすいということがその理由です。 それと4番（公開政策討論会で聴いてみたいこと）を入れたいと思ひています。公開政策討論会に関心のある方の思いを書けるような例示があると記述しやすいのかなと思ひました。

委員長	1、4、6でと意見が出ていますが、異論がないようであればこれで進めたいと思いますが。
委員	これは例示で「等」として他の記述ができるようにしますよね。
委員長	はい。あくまで自由記述ですので、書きやすいように例示をしているということです。
委員	政策分野を選択した理由は、項目選択のすぐ下の部分に書いてもらって、問2での自由記述欄はそこを省いた自由記述とするのはどうでしょうか。
委員長	前に事務局と話をしたのですが、政策分野1つずつに理由記述欄を作成すると、書く手間がアンケートのハードルになってしまって、分野選択がしづらくなるかと思い、このような形での案にしています。理由を書きたい方は、この自由記述欄で書いてもらえれば良いですし。
委員	自由記述欄はどのくらいのスペースですか。
委員長	事務局から回答をお願いします。
事務局	アンケートフォームでは、ある程度の記述はできます。メールや郵送は任意の様式ですので、自分で調整ができますので問題はありません。問1と問2の2つだけですので、無作為抽出のアンケートでも回答欄の大きさは問題ないと思います。
委員	では、スペースはあるので、自由記述欄で理由を書いてもらうかどうかについて特にこだわらなくても大丈夫ということですね。
委員長	はい。ほかはよろしいですか。 ではこの内容で進めたいと思います。
委員長	次に、選択項目の内容について、分かりやすくした方が良いという意見がありましたので、文章化したものを入れました。政策分野をイメージしやすくするための補完が完全にできているわけではありませんが、いかがでしょうか。
委員	環境・エネルギーのところですが、この分野は良い面だけではなく、悪い面もありますので、良い面に偏りすぎないような書き方が

	必要かと思います。
委員	障がい者支援が医療だけではなく子育て・教育の場面でも必要になりますので、そちらにも入れるのかなと思いました。
委員長	今の話からすると、障がい者教育なのか障がいのある子の子育てということになるのかということですね。
委員	色々な分野に関わるので。
委員長	表現を変えながら、全てに入れるのもありですね。
委員	人口政策ですが、働ける場所の確保みたいなものは入れるのはどうでしょうか。それと、高齢者の方に高齢者介護・医療・健康の方に介護政策とあって、その差が何なのか気になりました。
委員長	前者については、雇用の機会で行くと、若者の定住対策や大学での転出から戻って来てもらうということを考えると、商工業よりも人口の方かなと思いますので、それを盛り込んだ修正をしたいと思います。 介護については、高齢者に特化したものとして高齢者介護、高齢者以外も介護の対象になりますので医療・健康に介護政策が入っています。分かりにくいということであれば、絞るのも1つかと思います。
委員	介護といえば、高齢者と障がい者が多いと思いますので、医療・健康の方は、障がい者支援と1つにしてはどうかと思います。
委員	公共交通ですが、「市民が移動に困らないまち」となっていますが、問題は日常生活への影響ですので、もう少し日常生活を重視した表現が良いと思います。
委員	畑は農地に変えられますか。
委員	そうすると森は森林に変更ですね。
委員	どこかに含まれているのかもしれませんが、外国の方やLGBTの方への政策分野を1つ加えるか、それぞれの分野の中の政策例に入れるかしてはどうでしょうか。
委員	入れるとしたら人口政策か市民自治かなと思いますが。

	もう1つ、税財政は、政策例が1つですので、市の健全化プランを見ていくと大きく分けて歳入確保・歳出見直し・公共施設等管理適正化ですので、どれかを加えて良いかと思えます。
委員	公共施設については、新城市はずっと検討をしていますので、入れて良いかと思えます。廃校等もありますし、分かりやすいかもしれません。
委員	医療・健康にコロナの話は入れますか。
委員長	以前事務局と話をしたときに、アフターコロナを入れるかという検討をしました。選挙があるころには、ワクチン接種が進んでいるため、政策分野としては入れませんでした。政策例としてはあるかなと思っています。
委員	分かりました。このままで良いと思えます。
委員長	先程の多様性の件ですが、人口政策か市民自治かという意見がありました。私も入れるなら市民自治かなとは思えます。又は16番目の項目としましょうか。
委員	質問ですが、無作為抽出のアンケートは、外国の方にも届きますか。
事務局	はい。
委員	そうであれば、市民自治に入れてしまうのは、外国の方には分かりづらいかもしれないですね。
委員	政策分野の項目として加えた方が良いと思えます。教育、雇用等色々な分野に関係してくるものなので。最近の世の中の傾向としてもありかなと思えます。
委員長	では、16番目の項目として入れましょう。
委員	良いと思えます。全ての市民に目を向けていることをアピールする意味でも適当だと思えます。
委員	私も賛成です。
委員長	では、ほかにありますか。
委員	人口政策は、「子ども・若者の笑顔があふれるまち」から「笑顔」

	を抜きませんか。人口政策としては、人が増えることが重要ですので。
委員長	<p>ここで整理をしたいと思います。</p> <p>人口政策は、笑顔を抜いて人口に重点を置いたものとする 것과政策例として雇用機会を盛り込むこと。医療・健康については、障がい者、介護政策をまとめること、感染症対策を加えること。子育てに障がい児支援を、教育に障がい児教育を加えること。税財政に公共施設の見直しを入れて財政健全化の例示をすること。農林業の畑や森を農地や森林に修正すること。16個目の項目としてLGBTや外国人政策を多様性が認められるまちとして追加すること。環境・エネルギーに負の側面を加えること。</p> <p>以上の修正をしてまとめて、確認していただき、完了とします。事務局からは何かありますか。</p>
事務局	項目名をほのかに掲載しますので、多様性の項目名だけ決定していただきたいです。
委員長	ほのかの原稿は画面に出せますか。
事務局	はい。
委員	項目の並びが整っていませんので、修正をお願いします。
事務局	広報担当と相談をして修正をする予定です。
委員長	<p>では、多様性の項目名の決定をしましょう。</p> <p>直球でいくならLGBTですかね。</p>
委員	多様性の方が良いと思います。それでは、外国の人が見えにくくなるので。
委員	カタカナではダイバーシティですが、分かりにくいですよ。それか多様性の尊重でどうでしょう。多様性のみでは、他の多様性とも思われますので
委員	他が単語なので、それに合わせておきたいです。ダイバーシティであれば関心のある人は分かるかと思います。
委員長	ほかにはいかがでしょうか。

	ダイバーシティは、どのくらい浸透しているのか気になります。
委員	日本語の方が良いと思います。分からない人もいますので。
委員	〇〇の多様性のような形でどうでしょう。
事務局	例えば、国籍、性別等の多様性はどうでしょう。外国人とLGBTが出ていましたので、「等」でほかを含めながら。
委員	多様性の前に区別した言葉を入れない方が良いと思います。単に、人の多様性でどうでしょうか。外国人・LGBTも含みますし。
委員	多様性から何を想像するのかということと、言い方は別として取扱い方ということが肝心だと思います。他の項目よりも、多様性という言葉からは何が問題なのかが浮かびにくいと思います。そうすると、政策としては、取扱い方を明示することが大切だと思います。ですので、尊重とするのが適切だと思います。単語ではないですが。
委員	話を聞いて、「人」も良いと思いましたが、ヴィーガンのような文化を考えると、それは「人」に含まれるのかもしれませんが、「尊重」が落ち着くと思いました。
委員長	このような意見がありました。ほかにはいかがでしょうか。単語ではないですが、分かりやすい多様性の尊重にしましょうか。
委員	先程文化が出ましたが、最近は多文化共生をよく聞きます。少し言葉の意味が変わってくると思いますので、多文化・多様性の尊重の方が幅広く伝わると思いました。
委員長	多文化を足すかですが、ほのかの文字数の制限もありますので、多様性の尊重で進めようと思いますが、いかがでしょうか。ではそれで進めます。
委員	確認ですが、ほのかにはアンケートフォームのQRコードは載せますか。
事務局	はい。載せる予定です。
委員長	では、この議論を踏まえて事務局と調整をし、それを御確認いただきたいと思います。その後、準備を進めていきます。

(2) その他

委員長	次にその他ということですが、事務局から説明をお願いします。
事務局	説明会に向けて準備を進めて、そのために資料、役割分担等を決定しますが、その1つとして実行委員会に推薦委員が加わってからの大筋の運営ルールを決めておきたいと思います。そちらの検討を行いたいと思います。 資料については、案を作成してまた提示させていただきます。
委員長	では、運営ルールの案を画面共有してください。
事務局	はい。では説明いたします。 ①定足数については一般委員の出席を3分の2又は半分とすること、立候補予定者1人につき少なくとも1人の推薦委員の出席を必要とすること、②合意については基本的に全員の合意とし、どうしても決まらない場合には多数決とすること、③多数決の場合には推薦委員ごとに1票ではなく立候補予定者ごとに一票とすること、④会議の公開・非公開については推薦委員を通じた立候補予定者の本音が出てくることからその是非を推薦委員の判断に委ねること、又は個人情報等が話に出る場合には非公開とすることが運営ルールの案です。 公開・非公開については、議会での説明の際に関心が高く、情報公開条例が原則公開にしていますので、そことの兼ね合いもありますが。
委員長	4年前の運営を基本にしています。公開については、4年前は委員から公開にしてほしくないという要望があったことから非公開にしていました。ですので案のように推薦委員が加わってからの確認になるかと思います。あとは、当然のことですが、実行委員会の決定に立候補予定者はしたがうということを盛り込んで、運営ルールとなるかと思いますが、いかがでしょうか。
委員	②の表現の納得できるまで議論をするというのは、会議の終了時間や最終的に決まらなると判断されるのはどの時点までなのか明

	<p>確でないので分かりません。</p>
委員長	<p>確かにどこまで分からないというのはそのとおりですが、それを明確に定めるのは非常に難しいですし、それを定めたことによってトラブルになることもあり得ます。明確にすることは難しいため、定めるとしても委員長の判断で多数決にすることくらいかと思います。状況を見ながら判断をすることになるかと思います。</p>
委員	<p>説明会で説明する内容としては、委員長の判断ということまでになりますね。</p>
委員長	<p>そうですね。時間等は決められないということになります。</p> <p>討論テーマを決める際には、立候補予定者ではなく推薦委員が行いますので、その中でぶつかり合うことは想定されます。一度持ち帰ってもらって、翌日以降に再度検討ということも考えられますので、議論の内容、状況を考えながら進めることになるかと思います。</p>
委員長	<p>ほかにありますか。では、この内容でまとめたいと思います。</p>
事務局	<p>一般委員の定足数は、半分か3分の2かどちらにしましょうか。</p>
委員長	<p>今回の重要性から3分の2が妥当だと思います。いかがでしょうか。</p> <p>では、1人でも多くの方に関与してもらうことが大切ですので、3分の2とさせていただきます。</p>

3 その他

次回の日程は、8月11日（水）午後7時00分から（オンライン会議）となった。

閉会